



## 「ロータリー平和フェローシップ」入門

ロータリー平和センター・ホストエリアコーディネーター補佐 山崎 敬生

2002 - 03 年度から始まったロータリー平和センタープログラムも、今年で13年目を迎えました。当初は試験的プログラムとして開始されましたが、今では教育的分野の優先プログラムとなっています。

『ロータリーの友』や『ガバナー月信』などに度々掲載されていますが、まだまだご存じない会員の方々も多いとのことで、問答形式にてできるだけわかりやすく修士号取得プログラムについて寄稿させていただきました。

ロータリー平和センタープログラムには、このほかには、平和と紛争解決の分野ですでに中間または上級職に従事している人を対象にした3か月の専門能力開発修了証プログラムがあります。このプログラムにつきましては、日本からの応募者がほとんどありませんので、割愛しました。

ロータリー平和フェローシップについて知る機会がありません。このプログラムはいつ、どのような次第で始まったのでしょうか。

スタートしたのは2002 - 03年度からですが、実はこのプログラムにはロータリーの生みの親、ポール・ハリスが深く関わっています。

ポールが亡くなったのは1947年。その没後50年を記念したロータリー財団の新しいプログラムが、ラジェ

ンドラ・サブ元国際ロータリー(RI)会長を中心に検討されました。ポールが2度の世界大戦の時代を生き、戦争による悲惨さに心を痛み、世界平和の難しさを痛感しながらロータリーを通じて世界平和を求めていきたいと願っていたのはご存じでしょう。

そのことは先輩のロータリアンから伺ったことがあります。

サブ氏たちは平和学を中心とするロータリー大学新設を考えましたが、それは難しいとわかり、平和研究に優れた大学の中にロータリーが平和センターを新設することに決め、世界の大学からの選定作業を進めました。そして最終的に8大学7センターが決定したのです。

アメリカ	カリフォルニア大学バークレー校 デューク大学/ノースカロライナ大学
イギリス	ブラッドフォード大学
フランス	パリ政治学院
日本	国際基督教大学(ICU)
オーストラリア	クイーンズランド大学
アルゼンチン	サルバドル大学

以上の7センターで始まりましたが、現在はバークレー校、パリ政治学院、サルバドル大学の3校が廃止され、新たにスウェーデンのウプサラ大学が加わり6大学5センターとなっています。

アメリカ	デューク大学/ノースカロライナ大学 チャペルヒル校
イギリス	ブラッドフォード大学
日本	国際基督教大学 (ICU)
オーストラリア	クイーンズランド大学
スウェーデン	ウプサラ大学

**プログラム名称はどのように決まりましたか。**

ポール・ハリス国際研究センターと命名しようとしたが、一般にはポールの名前は周知されていません。そこで正式には「平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー平和センター」となりましたが、現在は「ロータリー平和センター」で統一されています。

**ロータリー平和フェローの応募と選考について教えてください。**

国際理解と平和に対する熱意と献身をお持ちの方で、学士号またはそれに相当する学位があり、平和関連分野で3年以上の職歴があれば、有資格者です。ただし英語を含む2か国語に堪能であることが求められます。

窓口はロータリークラブです。クラブで対応が難しい場合は、地区のロータリー財団委員会にご相談ください。

応募者はクラブを通して地区に申請します。地区で選出し、ガバナー、地区財団委員長またはロータリー平和フェローシップ委員長が承認した上で、申請書をロータリー財団に送ります。以前は各地区1人でしたが、今は地区から何人でもかまいません。ロータリー財団への申請締め切りが7月1日ですから、各地区での申請書の受付、選考はそれ以前に実施されることになります。ロータリー財団に届いた申請書を基に、10月、ロータリー平和センター委員と各センター長が、アメリカ・イリノ



イ州エバンストンにあるR I世界本部に集まって厳しい書類選考を行い、各センター10人程度の合格者を決定します。

**日本からの応募状況はどうか。**

残念ながら大変に少ないのが現状です。昨年度はたった5人で合格者は1人でした。過去13年間でも合格したのは27人にすぎません。

**なぜ、日本からは応募者が少ないのでしょうか。**

日本が平和国家であるという現状もあるでしょうが、それでも海外で平和活動する若者も増えています。ロータリーとしてももっとこのプログラムを世間知ってもらい必要があります。全国のロータリアンの皆さまが理解することで、先も開けてくると確信します。

**ぜひ、そうなってほしいです。ではロータリー平和フェローに支給される奨学金はどこから出ているのでしょうか。**

はい、一番の原資は地区からのDDF (地区財団活動資金)からの寄贈と個人の大口寄付です。地区には毎年、3年前に皆さまが寄付された年次基金50%がDDFとして戻され地区の財団活動資金となりますが、その中からこのプログラムに寄贈がなされています。金額は地区の裁量ですから一律ではありません。日本でも当初は全地区が寄贈されています。ということは、皆さまの寄付もこのプログラムに生かされています。

恒久基金2万5,000ドル以上から冠名基金を設立できます。これには100万ドルを寄贈された田中作次元R I会長を筆頭に日本で60人近い方々で総額630万ドルに達しています。また、地区はDDF 2万5,000ドル以上を寄贈して冠名基金を設立することができます。第2650地区と第2770地区はDDF 50万ドルで冠名基金を設立し、おおよそ3~4年に1人のロータリー平和フェローを支援しています。世界中の地区や個人からの寄贈を基金としてその運用益がこのプログラムに使われています。

**ロータリー平和フェローにかかる奨学金の額はどのくらいですか。**

各センターにより違いはあるでしょうが、日本で学ぶロータリー平和フェローには8万ドル程度と聞いております。ICUの学費、居住費、食費、旅費、そして夏季休暇中の2~3か

月間の実践的なインターシップなどです。

**よくわかりました。次にロータリー平和フェローを支援するロータリー側のことを伺います。よく聞くホストエリアとは何ですか。**

ICUは東京三鷹市に所在しますので、第2750地区がホスト地区になりました。プログラムがスタートする前から尽力された故・岩井敏パストガバナー (元ロータリー日本財団理事長)、田中作次元R I会長などの先見の明で、近隣5地区を含めた6地区合同でホストエリア体制としたのです。

統括するトップ (現在は久邇邦昭ホストエリアコーディネーター) を中心にホストエリア連絡協議会が組織され、公式のカウンセラーオリエンテーション、ロータリー平和フェローオリエンテーション、ホストエリアセミナーを実施しています。また、ロータリー平和フェローの日本文化交流、広島研修旅行など、ロータリー平和フェローをさまざまなかたちで支援していますが、そのための資金はガバナー会を通して全国ロータリアンの方々から毎年1人15円のご協力をいただき成り立っています。

**年次セミナーについて知りたいのですが。**

ロータリー平和フェローが2年間の研究テーマを発表する唯一の公式行事で、大学が主催します。毎年、R I理事をはじめ全国各地からガバナー、財団関係者など、多くのロータリアンが参加されます。ロータリー平和フェロー一人ひとりの平和研究テーマもさまざま、研究の多様性に驚かされます。同時通訳による半日かかりのセミナーの後、卒業を祝う会を盛大に行います。

**卒業したロータリー平和フェロー (学友) はどのような活動をしているのでしょうか。**

専門能力開発修了証プログラムを含めると1~11期生まで世界のセンターを卒業した学友数は860人ほどですが、本部でアンケートを求めたところ、4割ほどはNGOに就職し、センターで学んだ力を生かし、活躍しています。15%は各国の政府機関の人的な部署に所属していました。その他、国連機関、平和研究者として学術部門などで活動しています。

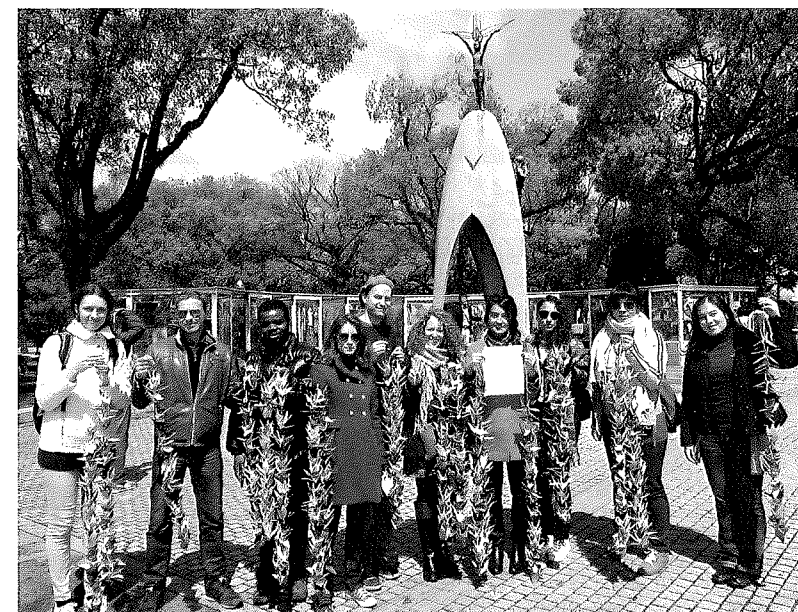
**学友たちの交流はあるのですか。**

今は、ネット社会です。ICUのように同じセンター

で学んだ学友はもちろんのことですが、彼らはロータリー平和フェローであったことに誇りを持ち、卒業年度やセンターに関係なく平和を願う戦士として共通の土壌で育った思いがあり、ネットワークで結ばれています。

年々その数はふくらみ、この先世界各地でロータリーの目指す世界平和に寄与する強い力となるでしょう。

私たちロータリーが立ち上げたこのプログラムですが、早急な成果は求めず、長いスパンで見守りたいと思います。多分、その成果は直接目にはできなくても、伐採された山に手植えた苗木が成長し茂みをつくり、人々に安らぎを与えるように平和な森をつくることでしょう。



米ソ対立による東西冷戦が終わり、世界に平和が戻るという一時的願いが幻想となり、民族、宗教、テロ、政争など内戦、紛争が絶え間なく続いています。平和が遠のく感があるからこそ、このプログラムの重要性はますます大きくなりました。私たちロータリアンはポリオ撲滅と同じく誇りに思っていないのではないのでしょうか。

詳細をお知りになりたい方はロータリーのウェブサイト [www.rotary.org](http://www.rotary.org) をご覧ください。すぐにこのプログラムに精通できます。

My Rotary → 行動する → 平和フェローシップ

**資料**

- ロータリー平和センター  
ロータリアンのためのプログラムの手引き
- ロータリー平和フェローシップ  
プログラムの概要と最新情報 (パワーポイント)  
…… クラブにて活用ください。
- ※ロータリー平和センター・ホストエリア連絡協議会  
<http://rotarypeace.jp/>